

国領地区元気な地域づくり計画書

「チョット好きKOKURYO」

国領地区自治協議会

国領地区元気な地域づくり委員会

目 次

1	はじめに	P 1
2	住民及び子どもによるアンケート結果	P 1 ～ 3
	(1) 地区別、性別	
	(2) 年代別	
	(3) 地域資源(自慢できるものやこと)	
	(4) 課題(将来どんな地域なっていたらいいと思うか)	
3	計画の期間	P 3
4	現状	P 3
5	将来像	P 4
6	基本方針（目標）	P 4 ～ 6
7	基本方針に基づく実施事業	P 7
8	実施事業に係る予算計画表	P 8

参考資料

○国領地区元気な地域づくり委員会名簿

○国領地区元気な地域づくり事業 計画策定小委員会名簿

○国領地区元気な地域づくり委員会規約

1 はじめに

私たちの国領地区は、明治 22 年に国領村立進修小学校になって以来 120 余年、長い歴史に培われた文化、風俗、習慣等を基に、住民の多くは進修小学校の同窓生というきずなが、伝統あるコミュニティを創り上げてきました。しかしながら、昭和 30 年に 1 町 4 村合併により春日町となり、平成 16 年には 6 町合併により丹波市になりました。このように、この地域を取り巻く環境が大きく変わってくると同時に、地域内の連帯意識も薄くなり、交流の場も少なくなってきました。

このような時期に、「丹波市元気な地域づくり特別事業」の交付金制度が新設され、市民主導で持続可能な地域づくりを目指す市内自治協議会に対して、本交付金が交付されることになりました。

私たち国領地区自治協議会においては、本事業の採択を得るべく「国領地区元気な地域づくり委員会」を立ち上げました。

先ず、事業に対する全住民の理解を深め、参画と協働の意識を高めてもらい、住民が何を考え、何を期待しているかを十分把握した上で事業計画を策定し、実践することが大事であるとの認識のもと、全世帯及び小学 5・6 年生に対するアンケートを実施いたしました。

2 住民及び子どもによるアンケート結果

実施日：平成 24 年 2 月末～3 月末

(1) 地区別、性別

(単位：人)

地区	男子	女子	不明	総数	総戸数	回収率
国領	72	36	6	114	219	52%
柵原	74	33	7	114	210	54%
東中	38	14	11	63	117	54%
柚津	26	9	5	40	69	58%
総計	210	92	29	331	615	54%

(5・6 年生)

(単位：人)

地区	国領	柵原	東中	柚津	総数	回収率
男子	4	4	2	0	10	100%
女子	8	6	4	0	18	100%
総計	12	10	6	0	28	100%

(2) 年代別

(単位：人)

年代	国領	棚原	東中	柚津	合計	比率
20～39	19	0	3	3	25	8%
40～59	41	45	27	11	124	37%
60 以上	48	30	30	25	170	51%
不明	6	2	3	1	12	4%
合計	114	114	63	40	331	100%

(3) 国領地区の地域資源（自慢できるものやこと）

複数回答有

1 自然環境に恵まれ、風光明媚で住みよい地域	115 人 (19%)
2 歴史、文化遺産に恵まれている	29 人
3 農業が盛んで、四季折々の新鮮で美味しい食材がある	93 人
4 「大納言小豆」「春日茄子」「スイートコーン」他、自慢できる農産物がある	165 人 (20%)
5 人情味があり、親切な人柄の人が多く、近所付き合いが良く、連帯感がある	92 人
6 自然災害の心配や犯罪の少ない安心して住む事ができる地域	197 人 (24%)
7 騒音が少なく静かで落ち着いている	102 人

(5・6 年生)

複数回答有

1 近くに山や川などの自然がたくさんある	21 人
2 住んでいる人が親切なところ	14 人
3 自然災害や犯罪などが少ない	13 人

(4) 国領地区の課題

複数回答有

1 大切な地域資源である森林が手付かずで荒れ放題になっている	129 人 (21%)
2 大切な地域資源である竹田川の水辺整備や活用	51 人
3 国領地区全体の歴史、文化資源を分かりやすくまとめたものが欲しい	55 人
4 農業を振興させ豊富な農産物等を活用した取り組み	114 人 (19%)
5 都市生活者との交流の仕組みづくり	61 人
6 高齢者が安心して生活できる地域づくり	200 人 (33%)

(5・6年生)

複数回答有

- | | |
|--------------------------------|------|
| 1 安全で安心して暮らせる地域 | 27 人 |
| 2 山や川、緑などの自然が美しく、豊かな地域 | 22 人 |
| 3 お年寄りや障害がある人も住みやすい、福祉が行き届いた地域 | 22 人 |

3 計画の期間

平成 24 年度から平成 27 年度までの 4 か年

※ ただし、必要に応じ見直しを行う。

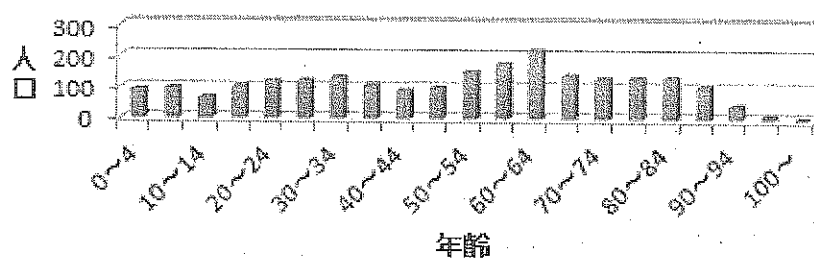
4 現状

少子高齢化

世帯数	603 世帯
人口	2,253 人
男性	1,047 人
女性	1,206 人

■年少人口比率(0～14 歳)	256 人	11.4%
■生産人口比率(15～64 歳)	1,299 人	57.6%
■高齢化人口比率(65 歳以上)	698 人	31.0%

国領地区の年齢階層別人口(H24.3末現在)



5 将来像

＜キャッチフレーズ＞

「チョット好きKOKURYO」

～「KOKURYO」を皆でチョット協力し合って元気で
楽しく住みやすい地域に変えることで
「KOKURYO」を今よりもチョット好きになる人が
増えることを期待して～

6 基本方針（目標）

（1）「チョット KOKURYO が好きになる」仕組みづくり

＜自然との共生の仕組みづくり＞

ア）自然とのふれあいの場となる里山づくりの推進

景観、風景の維持管理や生物多様性の確保を図ると共に、遊歩道や
便益施設の設置により、地域住民が自然に触れ合う事の出来る里山林と
して整備する。

また、防災面の観点から森林の持つ保水機能を高め、土砂災害を防止
する。

■ヒノキの人工林の間伐を進めコナラ、クヌギ、シバグリなど広葉樹
の苗木を植栽し、林相転換を図る。

■スギ、ヒノキの人工林の間伐を進め、地表に日光を当てることによ
って下層植生を図る。

イ）間伐材を活用した地域づくり

ウ）地域遺産の古道を活用したトレッキングコースづくり

■瓶割峠の整備(国領～追入)

■三尾山登山道の整備（佐中峠～三尾山頂）

■大谷坂の整備（棚原～柏原）

＜伝統ある歴史文化をもっと知ろう＞

エ) 再発見でチョット好きになろう「KOKURYO」

■「KOKURYO」見てあるきマップの作成

■マップ片手に「見てあるこう会」の開催

オ) 若者がチョット好きになる「KOKURYOU」づくり

国領地域内外の若者に対する対策

■水無月祭り(若者を対象にした催し物)

＜その他＞

カ) 拠点施設(改善センター)の愛称募集

■より親しみを持たれ、より利用される拠点施設となるよう、地域住民を対象に愛称を募集する。(銘板制作含む)

(2)「チョット人と人が協力し合える」仕組みづくり

＜地域の人々がチョット協力し合って交流する仕組みづくり＞

ア) 住民同志のふれあい、交流の場を充実することにより、連帯感を高め地域活性化を図る。

■子供から大人まで全員が交流できるイベントの開催

健民運動会、グラウンドゴルフ大会、元旦登山、ひだまりハウス文化交流会

イ) 地域の人と都会の人がチョット協力し合って交流する仕組みづくり

都市生活者との交流を通じた地域活性化

■国領の文化に触れる交流

都市生活者に安らぎと安心をもたらす場の提供

■国領の農産物に触れる交流

(3)「チョット便利な地域になる」仕組みづくり

＜チョット便利になる仕組みづくり＞

ア) 高齢者の生活必需品である日用品、食料品を自分の目で確かめて買物が出来る仕組みをつくる。

■店舗への移動手段の提供等

イ) 国領バイパスの早期実現

■県道市島追入線の未改修区間が国領自治会の住宅密集地にあるが、道路幅員が狭く、特に朝夕の通勤時間帯においては交通量が多い。

今後、県道春日栗柄線の道路改良工事が完成すれば、さらに交通量が増加するものと考えられることから、住民の生活や通学路等に利用する人の安全を確保するため、本バイパスの早期実現を図る。

ウ) 防犯灯の LED 化

■消費電力の削減

エ) 各公民館に AED を設置

■住民に対する安心・安全の確保

オ) 拠点施設の充実等

■防災備品の整備、施設修繕等

7 基本方針に基づく実施事業

	事業名	事業内容	役割分担	短期(～2年)	中期(3～4年)	長期(5～10年)	摘要
本方針(1)「チョットKOKURYOが好きになる」仕組みづくり	アー1)森林整備事業 (進修小学校学校林整備)	■人工林の針葉樹を開伐しコナラ、クスギ、シバグリなどの広葉樹を植栽し、林相転換を図る。	自治会・各種団体・住民・行政	○	○		
	アー2)森林整備事業	■スギ、ヒノキの人工林の開伐を進め、地表に日光を当てることにより下層植生を図る。	自治会・各種団体・住民・行政	○	○	○	別途事業
	イ)間伐材活用事業	■間伐材を利用した特産品づくり	各種団体・住民			○	別途事業
	ウ)トレッキングコース整備事業	■瓶割峠・三尾山登山道・大谷坂の整備	自治会・各種団体・住民・行政	○	○		
	エ)再発見！チョット好き「KOKURYO」事業	■「KOKURYO」見てあるきマップの作成及び見て歩こう会	自治会・各種団体・住民・行政	○	○		
	オ)若者がチョット好きになる「KOKURYO」事業	■水無月祭り活性化	自治会・各種団体・住民	○	○		
本方針(2)「チョット人と人が協力し合える」仕組みづくり	カ)拠点施設愛称募集事業	■改善センターの名称変更(銘板制作含む)	自治協議会	○			
	ア)世代間交流事業	■健康運動会・グラウンドゴルフ大会・元旦登山・ひだまりハウス	自治協議会・自治会・各種団体・住民・行政	○	○		
	イ)地域のひとと都会のひととの交流事業	■さくら祭り・金毘羅大祭・東中夏祭り・水無月祭り・棚原夏祭り・ひまわり祭り・八幡宮祭り・岩戸大祭・天満大祭・大日堂日灯	自治会・各種団体・住民	○	○		
		■文化交流会	自治会・各種団体・住民	○			
		■国領の農産物に触れる交流	自治会・各種団体・住民			○	別途事業
本方針(3)「チョット便利な地域になる」仕組みづくり	ア)買物弱者支援事業	■店舗への移動手段の提供等	自治会・各種団体・住民・行政・民間			○	丹波市デマンド交通システムの活用推進
	イ)国領バイパス道路整備事業	■住民の生活や通学路として利用する人の安全を確保するため	自治会・住民・行政	○	○		別途事業
	ウ)防犯灯LED化事業	■消費電力の削減	自治会	○			
	エ)公民館AED設置事業	■住民に対する安心・安全の確保	自治会	○			
	オ)拠点施設充実事業	■防災備品の整備、施設修繕等	自治協議会	○	○		

8 実施事業に係る予算計画表

(単位:万円)

	事業名(大)	事業名(小)	事業内容	財源	H24		H25		H26		H27		計		
					他財源	元氣	他財源	元氣	他財源	元氣	他財源	元氣	他財源	元氣	
基本方針(1)「チョットKOKURYOが好きになる」仕組みづくり	ア-1)皇山整備事業	学校林整備事業	■人工林の針葉樹を間伐しコナラ、クヌギ、シバグリなど広葉樹の苗木を植栽し、林相転換を	元気づくり事業				50		50			0	100	
	ア-2)森林整備事業		■スギ、ヒノキの人工林の間伐を進め、地表に日光を当てることによって下層植生を図る。										0	0	
	イ)間伐材活用事業		■間伐材を利用した特産品づくり										0	0	
	ウ)トレッキングコース整備事業	瓶割峠整備事業	■国領～追入	元気づくり事業		30							0	30	
		三尾山登山道整備事業	■佐仲峠～三尾山頂	元気づくり事業				10		10		10	0	30	
		大谷坂整備事業	■瀬原～柏原	元気づくり事業				10		10		10	0	30	
	エ)再発見! チョット好き「KOKURYO」事業		■「KOKURYO」見てあるきマップの作成及び見て歩こう会	元気づくり事業						70			0	70	
オ)若者がチョット好きになる「KOKURYOU」事業		■水無月祭り活性化	元気づくり事業				10		10		10	0	30		
カ)拠点施設愛称募集事業		■改修センターの名称変更(銘板制作含む)	元気づくり事業		2		58					0	60		
基本方針(2)「チョット人と人が協力し合える」仕組みづくり	ア)世代間交流事業	健康運動会事業	■健康運動会	元気づくり				10		10		10	0	30	
				通常分	29		29		29		29		116	0	
				県民交流広場事業	1		1		1		1		4	0	
		グラウンドゴルフ事業	■グラウンドゴルフ大会	元気づくり事業		5		5		5		5	0	20	
				通常分	10		10		10		10		40	0	
				■ソフトボール大会	通常分	7		7		7		7		28	0
		元旦登山事業	■元旦登山	元気づくり事業		5		5		5		5	0	20	
				通常分	15		15		15		15		60	0	
				通常分	8		8		8		8		32	0	
				通常分	3		3		3		3		12	0	
		■料理教室	■県民交流広場事業	■県民交流広場事業	7		7		7		7		28	0	
				■木工教室	■県民交流広場事業	4		4		4		4		16	0
				■パソコン教室	■県民交流広場事業	8		8		8		8		32	0
				ひだまりハウス事業	■高齢者と園児の交流	元気づくり事業		5		5		5		5	
		イ)地域の人と都会の人との交流事業	国領の文化に触れる交流事業	■さくら祭り・金屋羅大祭・真中夏祭り・水無月祭り・瀬原夏祭り・ひまわり祭り・八幡大祭・岩戸大祭・天満宮祭り・大日堂火灯	元気づくり事業		40		40		40		40	0	160
	■東京中夏祭り・水月祭り・瀬原夏祭り・ひまわり祭り			通常分	40		40		40		40		160	0	
	■文化交流会			元気づくり事業				50				0	50		
	■国領の産物に触れる交流											0	0		
	基本方針(3)「チョット便利な地域になる」仕組みづくり	ア)買物弱者支援事業		■店舗への移動手段の提供等										0	0
		イ)国領バイパス道路整備事業		■住民の生活や通学路として利用する人の安全を確保するため										0	0
		ウ)防犯灯LED化事業		■消費電力の削減	元気づくり事業				270					0	270
エ)公民館AED設置事業			■住民に対する安心・安全の確保	元気づくり事業		80							0	80	
オ)拠点施設充実事業			■防災備品の整備、施設修繕等	元気づくり事業		3		7		10		23	0	43	
計					132	170	132	530	132	225	132	116	528	1,043	